

周辺の遺跡

周辺には、千代遺跡(縄文・弥生・古墳・古代)・中里遺跡(弥生)・三ッ俣遺跡(弥生・古墳・古代・中世・近世)など神奈川県を代表する各時代の著名な遺跡が多数存在します。本遺跡の内容は、これら周辺の遺跡とあわせて分析していく必要があります。



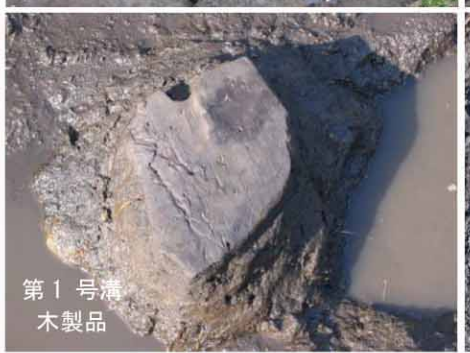
測量・記録作業

出土した遺物は、写真や測量などの記録を採りながら取り上げます。

考古学財団
小田原市 高田南原遺跡
現地見学会資料
2005. 7. 23
財団法人 かながわ考古学財団
〒232-0033 横浜市南区中村町 3-191-1
TEL 045-252-8689



第1号溝
木製品
出土状況



第1号溝
木製品



杭 列



第1号溝



第1号溝
木製品



第2号溝
石製品



第2号溝
完掘



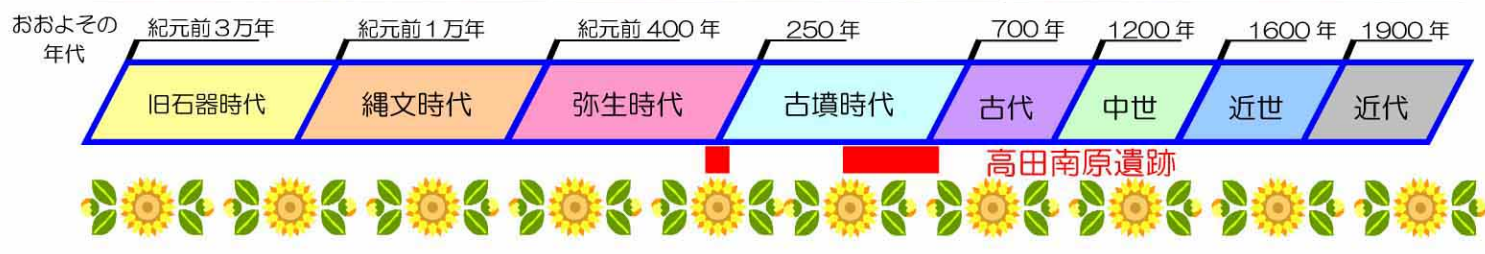
第2号溝
遺物出土状況



宝永火山灰→
古代→
古墳時代↓
調査区の基本土層



第1号溝
杭の施設



考古学財団
2005.7.23(土)
たかた
小田原市 高田南原遺跡
現地見学会資料

発見！古墳時代の溝

高田南原遺跡の発掘調査
高田南原遺跡は、小田原土木事務所による都市計画道路 穴部国府津線街路事業に伴う埋蔵文化財の記録保存として発掘調査を実施しています。調査は2005年3月1日に着手し、8月末日完了の計画で進めています。今回の発掘によってその一部が明らかとなった古墳時代の溝などについて、調査の成果をいち早く皆様にお知らせするため現地見学会を設定いたしました。ここで発見された遺構や遺物などは、今後の出土品整理や分析などを経て調査報告書として刊行されます。これら先人達の足跡を、郷土小田原の歴史を探る資料として、活用して頂ければ幸いです。



財団法人 かながわ考古学財団